



ムーラン・ルージュ

永遠のカンカン

徳末省三

子供の頃から、パリの屋根の下、パリ祭、北ホテル等の映画で、ドラクロア、クウルベ等の巨匠の絵で、フオレ、ドビッシューなどの音楽で、夢にみたパリに突然行く事になり、出発して24時間もたつともうパリに到着しました。

滞在したのは4月20日から27日迄の1週間だけなのです。然も仕事で参りましたから時間の余裕は殆ど無く、僅かな時間をさいてヴェルサイユ宮殿やブローニユの森、ヴァンセーヌの森を散策したり、オペラ座附近やモンマルトルの画家のたむろする所を彷徨したぐらいで、折角の素晴らしい料理も時間が無くて箸もつけられず物体いいないと思ひながら横目で見て終つたようなもので真に残念に思つております。

しかし、果報なことにムーランルージュに招待され一夜を楽しみました。

ムーランルージュは1889年から始まり、度々ローレックの画材にとり上げられ、特に1920年代には此処からミスタンゲット、モリス・シュバリエ、ジョ

セフィン・ペーカー等の優秀な人々を送り出しております。一時閉鎖したり、転向したりしたそうですがちょうど、この4月から再びミュージックホールとして発足し私など丁度一番良い時期に観に行けた訳です。演し物は「フル・フル」(絹ずれの意)と云う題でした。

開場は午後九時で、各自のテーブルでブドウ酒、シャパン等を飲んだり食事をしたり、又その合間には踊り場で同伴者とダンスも楽しめるのです。ショーは十一時から始まり、第一部・第二部とありまして、はねるのが午前二時半、真夜中にショーを観ることになるのです。簡単に当日のショーのプログラムを紹介しますと、

- 第一部 1、ページをめくろう 2、雪の風車小屋 3、軽業 4、クレオパトラ 5、曲芸 6、ベルーの想い出 7、諸国共通のお笑いと気まぐれ 8、フィナーレ(フレンチ・カンカン)。第二部 1、プラットホームで 2、コメディアンに依る軽業 3、楽園の鳥 4、奇術 5、1900年のムーランルージュ。

私どものテーブルが舞台中央の一番前で、その上私自



ムーラン・ルージュの呼びものフレンチカンカン、カンカン帽に三色旗の小旗がゆれる楽しい舞台



身が一番舞台に手近かな席で、レヴューの時には何回となくスカートの旋風を喰らい、舞台の粉塵をかぶり、この様な席でこの様な目に会った男は、私一人だけだろうと、男冥利につきる想いで観劇したことでした。

レヴューに出て来るパリジェンヌの身長は1・60mから1・65m程度で、写真でご覧の様に均整のとれた非常にお美事なものです。

それに、肢体だけでなく踊りも素晴らしく、女性メンバーだけでなく男性メンバーの踊りも美しく唯目を見るばかりでした。特にレヴュー、軽業、曲芸、奇術、をす

る人々全部から受け取れた感じは自分の仕事(芸)に非常に忠実だし、又一刻々々を真剣に取組んで、一番良い出来栄えを観客に観てもらおうとしている気魄が感じさせられたことでした。

中でも一番印象に残りましたのは、やはりフレンチ・カンカンで、カンカン帽には三色旗の小旗をたて、又三色旗の色をあしらった衣裳を着て、オッペン・パツハの「天国と地獄」の曲にあわせ、かん高い喊声を上げながら舞台狭しと健康的に踊り、飛び、跳ねる所でした。

ショウが終わりホテルに帰り着いたのが27日の午前3時、それから荷物を片づけて寝るまもなく10時30分には花のパリをあとにオリ空港を飛び発ち帰国の途につきました。エール・フランスの機内でニューヨーク・ヘラルド・トリビュンの朝刊をなに気無しに開くと、五段抜きで大きく「永遠のカンカン」と題してムーラン・ルージュ新しい演し物と大きな写真が掲載されており、パリのカンカンでなく世界のカンカンだという意味のことが書かれていました。

(カメラ筆者)

ホケッツトジャーナル



▼諏訪山に第三の新ホテル

神戸の展望台といわれる諏訪山公園は、動物園が王子公園に移転されてからはあき地になったまま、もう随分とながいが。しかし、朝の散歩道、アベックのコース、日曜は子供たちの遊び場として、市民に心から愛される箱庭のような山である。この諏訪山の空地一帯が姿を一変して市民にお目見得する日も近いという。いま、オリンピックにそなえ、新オリエンタルホテルニューポートホテルなど国際的なホテルが建設されているが、この諏訪山に第三のホテルが英姿を誇る日も近いということだ。

▼美女六甲台にあつまる

去る5月28日、六甲台団地の山側に田崎真珠K・Kのすばらしい新工場が建設され、その披露パーティに同時に今年度選出されたミス・ユニバース・ミス・ワールド日本代表が披露され、昨年度のミス・ユニバース第5位に選ばれた京藤敦子さんや、前ミス・ユニバース児島明子さんも出席して激励をおくっていた。当日は神戸の各界名士も美人の挨拶にニッコリ。



パーティに勢ぞろいした美女

盛大な、新工場披露パーティではあった。

▼兵庫県のホワイトリスト 「新人国記」出版される

朝日新聞の夕刊で一番の人氣のある記事が新人国記まったく爆発的な好評で話題を賑わしているが、このたび、すでに掲載された、兵庫県版が、しやれた装訂で出版された。兵庫県版はお馴染の小磯良平画伯のカットで始まる。兵庫県下を区域ごとに関わ「白鷺城下」「暁の墓参り」「十字架の歴史」「夢のかけ橋」等多彩な物語風の人物誌をくひりひるげる。

神戸っ子にとっては見逃せない本。朝日新聞社刊(定価二五〇円)

▼現代作家21人展

五月十八日から一週間、元町画廊で開かれた「現代作家21人展」は神戸では近來まれな内容ある展覧会であった。現代日本美術の第一線級の抽象、非具象作家十七人と外国作家四人の作品がならんだが各作家の作品がそれぞれ明確であるだけでなく興味深かった。しかも神戸では、こうした作家を一堂に見る機会は、ほとんどないので、えがたいものだったわけである。日本側では、斉藤義重の従来の赤をブルーに転じた黙示的な語りかけ、津高一雄の清潔な叙情、白髪一雄の雄渾

な躍動、元永定元の生理的な逞ましくえぐったエネルギー、それに高間惣七の鮮明な構成、今井俊満の激情と昂弁、堂本尚郎の東洋的空間の処理、前田常作の象徴的な絵模様、桂ユキ子、江見絹子の女性陣は、男性陣よりややひかえ目ながらやはり女性としての背骨を現わしていた。外国作家ではフォートリエの黒に淡い赤を流した象徴的なフォルムが、東洋的であってしかも、ちよとした異質をみせ、フォントナの話題の紙を小刀で切った造型作品の仕あげの美しさも、作品をみて、納得がいった。一般に抽象絵画は食わずばりの難解を指摘する人が多いが、こんどの展覧会はそのをかなり是正するに役立ったと思う。

▼松本宏個展

五月二十三日から九日間ナショナル・ギャラリーで開催。神大に教鞭をとる行動美術協会会友の新鋭。人間・親子・鳥などをモチーフにした作三十数点の出品第六回シエル美術賞展の入賞作も出ていたが、いくぶんビュッフェを連想させるタッチもあるが、それほど冷酷な悪意はみならず、よくいえば夢と詩情、きびしくいえば、それだけまだあいまいさが残っていると見える。「笛吹く少年」「親子」「鳥・人・笛」の作

は限定があつてよかつた。詩質のある作者だけに、時流にこびず、流されず、若い個性をたしめて伸びるよう、期待したい。(X)

▼最高記録の雨量

五月、六月初旬と神戸は雨が続き、ついに雨量は神戸海洋气象台設立以来の最高を記録した。その結果、神戸港は荷役がはかどらず、バス待ちの船が沖にたまり、異様な風景だった。下旬に入ってから晴れ間を見て荷役もはかどったが、梅雨期以外のこの状態は神戸港開港以来はじめてだった。そのころデパート、商店街の雨具の売れ行きも最高と伝えられたが、よかったのはここばかりで、あとは



花時計

奇蹟の「五月晴れ」

青木重雄

雨のためにサッパリ。その例をあげると、初夏をひかえて手くすねひいて、ビルの屋上のビヤホールがだめ。日曜祭日の動物園がだめ。湿気のため動物園の動物も元気がなかった。そこで休日の人出はデパートやアーケードのある商店街。しかし月給日の二十五日ころまでは、もっぱらウインドウ・ショッピングで、売れはじめたのは月末、湿気が多いと、たとえ暑くてもビールの売れ行きはさほどでもないといわれるがふったりやんだりの夜の飲食店、バーも元気がなかった。

▼学生に人気のある神戸のアートシアター

一般の商業映画とちがいで、芸術純度の高いすぐれた作品、異色ある問題作や名作を上映する神戸唯一のアートシアター(芸術実験映画)劇場として出発した阪急文化も8月で1年をむかえようとしている。今迄、上映された中のベスト4は①野いちご(スエーデン)②オとし穴(日本)③アレクサンドル・ネフスキー(ソヴェト)④、夜行列車(ポーランド)などがあげられる。また、みんなわが子(日本)は学生層の観客にもっとも人気のあった作品の一つだといわれている。神戸のアートシアターは学生層に人気がある。それはいい環境にアートシアターがあり、学生に比較的に

トシアターの理解者が多いせいだろう。大人の観客が少ないのは一般の商業映画のように宣伝費がなく、PR不足というところらしい。アートシネマ神戸グループに入会すれば割引、会報合評会、レコードコンサート鑑賞会などいろいろな催物が用意されている。最近、斜陽化しつつある映画界にとって、新しい試みである。アートシアターがどのよう伸びていくか期待したい。

▼日本一高い六甲山の水道

水道料金値上が一般市民の関心のまとなつていているが、水道料金の値上などとはどく吹く風という水道がある。海拔932mの六甲山に設けられた日本一高い(標高880m)水道がここにある。昭和31年に瀬戸内海国立公園に編入され、六甲をたずねる人も多く、夏には絶好の避暑地にかわる。ところだけに利用者もふえる一方、観光地として発展する六甲山のラッシュをさばくために二年間の水道工事を終え昭和37年より給水されている。日本一高いところにある水道は、また料金も最高だそう。六甲山上という地勢上、生田川(表流水)より水をポンプで引き上げる為に、特別な電気機械が使用される。その電気費や、維持費をまかなう費用により、高い水道料金となる。いづれにしても日本一高いところにある水道が六甲山にあると言うから面白い。

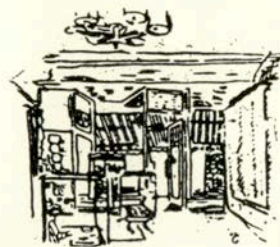
センスあふれる

べっ甲専門店

元町一丁目

太田鼈甲店

TEL ③ 6195



夏の
贈りものの
かずかずが
整いました



元町2丁目 TEL ③4707~4708

YE AULD SHIRT SHOPPE



よろず御親衣仕立處

神戸シャツ

神戸大丸前 TEL ③2168



西店・三宮柳筋③5778
本店・甲南本通③0250

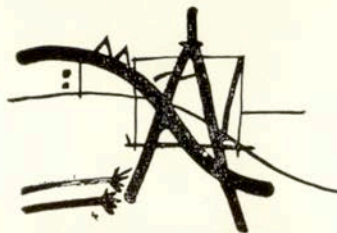
絹屋化粧品店



長崎堂本店

おくりものに
風味豊かなカステラ
本店7—4402元町4—4130
神戸新聞会館秀品店・阪急

額縁絵画・洋画材料
室内工芸品



末積製額

三宮・大丸北
トア・ロード
③1309・6234

新しいセンス、フランス調の
ヘヤースタイル

美容室

あきら

西野 明

御電話の御予約いたしております

三宮本通り TEL③4461・6458



ハイセンスの紳士服で
最高のオシャレを

三恵洋服店

元町4丁目 TEL ④7290



ハイセンスで
さわやかな
紳士のおしゃれ

男子洋品の店
神戸屋
元町2・TEL(3)2589



高級紳士服専門店
神戸テーラー
オーダーメイド・イージー
オーダー・レディメイド
生田区北長狭通2
(省線高架通50)③2817

神戸名産 **煎餅**
瓦

神戸三宮トア・ロード
本店③1番2番3番
南店③1616番

おくりもの、おみやげに

クリーム
ベリタス
ロールラッキー
地方送り承ります

亀井堂本家



毛皮の店
ウエタ
元町2丁目③0686



フランス子 **ドムク**

三宮・センター街 電 ③ 1750

芦屋店・サンドウィッチパーラー
そごう店・姫路店・大阪店



KIKUHIDE

贈って喜ばれ
もらって重宝



菊秀の家庭用品

COOKING KNIFE・御料理庖丁

SCISSORS・裁縫鉄

TOOLS・大工道具と工具

SOLINGEN製鉄及びナイフ

STAINLESS STEEL TABLE-WARE

ステンレス食器

VACUUM BOTTLE・魔法ビン

LOCK & HARD-WARE・錠とカーテンレール

RAZOR・世界の電気剃刀・安全剃刀

神戸・元町2丁目山側

TEL KOBE ③ 0276 ③ 0892

ハイセンスでまとめた

創作ハンドバッグ



工芸品

暮らしの中の芸術品

*陶磁器・木彫品・ガラス器・額など

元町一丁目



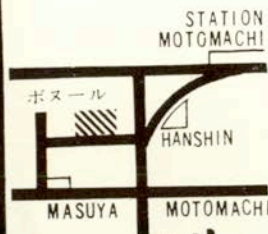
イクシマヤ

TEL (3) 2415・2416

ご結婚祝/ご贈答品/ゴルフ賞品

特殊 整肌美顔術

月曜日も営業いたしております



ボヌール 美容院

MOTOMACHI KOBE TEL (39) 1176・1348

神戸夫人

武田 繁太郎
え・青木 一夫



ここともと三、四年も会っていない加瀬純子が、とつぜん、東京から長距離電話をかけてきた。割引き料金になったばかりの、夜の八時すぎだった。

速水妙子は、ちょうど入浴の最中だったので、あわててバスタオルだけをからだに巻いて、電話口にとびだした。

「妙子さん？ あたくし。純子よ！」

五〇〇キロもはなれた遠い送話口から、キンキンとよくひびく、たいへん意気こんだ純子の声が、妙子の耳朶をふるわした。

「加瀬が巴里から帰ってくるの。仏蘭西船で、神戸に着くのよ。十三日に」

久闊の挨拶もぬきにして、いきなり、良人の加瀬の名がとびだしてきた。「加瀬が」「加瀬が」と、ふたことめには、良人の名を口にする、あいもかわらぬ純子だった。だが、今夜の声は、いっつもにまして興奮気味だった。

むりもない。商業写真の勉強に巴里へでかけていた良

人が、約一年半ぶりに帰国してくるというのである。

「それでね、あたくし、神戸港まで迎えに行くことにしたの。ちょうどいい機会だし、あなたにもお会いしたいわ。十一日の第二富士でいくわ。宿は、お宅に泊めてね」

「ええ。いいとも。大歓迎するわよ」

一気に喋りたててくる相手の言葉に、妙子は、はじめて、やっとそれだけうけ応えすることが出来た。そしてまったく一方的な、かなり長い通話がおわったとき、妙子の面には、なんだか泣き笑みたいな、微苦笑が浮んでいた。

（純子って、結婚して七年も経つというのに、まるで新婚早々のアツアツみたい！）

つぶやきながら、妙子は、湯ざめしたからだをぶるつとふるわせ、また、あわてて湯殿へかけこんだ。

二人は、高校時代から、双児みたいな親友だった。大

学も、仲よく地元のM女子大の仏文科にはいった。だが大学を卒えてからの二人の人生コースは、まるきりあべこべになった。

妙子は、両親のすすめるままに、地元の銀行屋さんとは平凡な見合い結婚をした。結婚生活は、平凡だが、しかし、堅実そのものだった。良人の速水孝雄氏は、なかなかの切れもので、三十代の半ばで、K銀行の栄町支店長になっていた。バンク・マンとして、出世コースを直進中である。妙子も、もしかしたら将来はK銀行の重役夫人になれるかもしれぬ運命にあったが、目下のところは二人の愛児をかかえて、型にはまった良妻賢母の多忙なそして、単調な明け暮れだった。

純子は、派手で、大胆な恋愛結婚をやったのけた。いや、大胆というよりも、当時としては、無謀にちかかった。なぜなら、相手が、ふらりと東京からやってきた、旅ガラスみたいな、無名の貧乏カメラ・マンだったからである。どうやら、純子のほうで、少々芸術づいていたような傾向があったらしい。

両親や友人たちの猛烈な反対をおしきって、純子は、ヤクザな無名カメラ・マンと、馳け落ち同様に、東京へ出奔していった。それから三、四年、お定まりのどん底生活がつづいた。純子は、仏蘭西語が得意だったので、ある仏蘭西系の貿易商社に勤めながら、ほそぼそと能なしの良人を養いつづけていった。

その能なしの良人が、いわゆる「婦人科」の新進カメラ・マンとして、一躍脚光をあびたのは、つい三年ほどまえのことだった。

このところ、新しいタイプのグラマー女優として、メキメキ頭角をあらわしてきた東山マリ。しがないファツション・モデルだった彼女を、さいしょに裸にして、売りだしたのが、当時無名のカメラ・マンの加瀬欣三だった。

たがいに持ちつ持たれつの世界である。東山マリのヌードがさわがれたとともに、彼女を掘りだした加瀬欣

三の名も急速にたかまった。そこでこんどの巴里行きになったのである。

だが、彼の渡仏を企画し、先方とコネをつけ、資金をあつめ、すべての手はずをととのえたのは、妻の純子だった。彼女の涙くましいほどの内助の功がなかったら、彼の巴里行きは実現しなかったろう。

一年半まえ、加瀬欣三は、妻の愛情と献身とに感激しながら、勇躍、羽田からエール・フランス機でとびたっていた。こんど帰国したら「巴里の女」と題する滞仏作品をひっかけて、東京と大阪とで華々しく個展を開く予定である。この写真展が好評なら、商業写真家としての彼の地位は、たぶんゆるぎのないものになれるにちがいない。すべては妻のおかげだった。長年の彼女の苦労のたまものだった。

予定どおり、加瀬純子は、十一日の第二富士で、神戸にやってきた。だが、ひさしぶりに会った速水妙子は、純子がすっかりふけこんでいて、内心びっくりさせられた。やっぱり、良人を有名にするために、彼女は、妙子などには想像もできぬほどの苦労をかかえてきたのだらう。

それでも、気持ちだけは、純子は張り切っていた。まるでフアイトのかたまりみたいな感じだった。布引のちかくにある速水家に着いたその夜は、むかしの親友二人は、夜のふけるのも忘れ、明け方ちかくまで語りつづけた。もっとも、先夜の電話同様、一方的に喋りまくったのは純子のほうであって、妙子はただ、相手のお喋りに合点したり、感心したり、喜んだりするだけだった。

「でも、よかったわ。加瀬さんが偉くなられて、あなたのご両親も、もう安心でしょう」

「さア、どうだか。むかしの怨みが忘れられないの。いまでも、あたしのほうから、つきあってやらないのよ」

純子は吐きだすように言った。彼女の両親も、神戸を引



揚げて東京に住んでいたが、どうやらまだ絶交状態にあるらしい。純子には、そういう気性の烈しいところがあった。

「ところでね、加瀬さんが神戸に着いた夜は、お二人で有馬の温泉にいつてらっしゃいよ。H旅館という懸念にしている宿があるので、お部屋の予約をとっておいたわ」

「まあ！ 有馬温泉？ いいわ！」

「加瀬さんも、ひさしぶりに、日本の温泉はお気に召すでしょうし、お二人で、留守中のつもる話をしたり、そして、あなたも、一年半ぶりに、旦那さまに思う存分かわいがっておもらいなさいよ」

「おお、テレビアン！」

照れもせずに、純子は、大袈裟に目を見張って叫んだ。こういうところも、むかしから明けっ放しの性格だったが、しかし、やはり、一年半もの空圍が、彼女の全身に女らしい感情の炎を、かツと燃えあがらせているにちがいはなかった。

加瀬欣三氏を乗せた仏蘭西の貨客船は、これも予定どおり、霧雨の煙るなかを、十一日の午後、神戸港に入港してきた。

地元の新聞記者たちは、船までインタービューにいつたらしいが、妙子は、できるだけ二人をそつとしておいてあげようと、純子にことわって、出迎えにはゆかなかった。どうせ一夜あければ、夫妻ともども晴れ晴れとした面持ちで、速水家にも挨拶にやつてくるにちがいないのだ。だが、彼女のこの予想は当らなかった。翌日の午後、速水家にあらわれたのは、ひどくしょんぼりとした純子ひとりだった。

「まあ？ 加瀬さんはどうなさったの？」

「新聞社の人たちにつかまっているのよ」

「やっぱり、帰国早々おいそがしいのね」

「ううん。そうじゃないのよ。加瀬はお札にうかがうと言ったんだけど、あたしのほうでことわったのよ」

神戸の催物ごあんない

▶ 太陽の国から歌の王様クラウド
イオ・ビルラ独唱会<6月26日午後
6.30~9時・S1200円・A1000円・
B700円・C500円・神戸国際会館>

▶ 松田二郎ギター演奏会<6月27
日~28日午後6.30~9時・入会金10
0円会費240円・神戸国際会館・労音
主催TEL②8161>

▶ 「トスカ」文学座公演出演/杉
村春子・中村伸郎・北村和夫<7月
1~2・6日・6~9時・神戸国際
会館労演主催6月例会・入会金50円
臨時会費350円TEL②8161>

▶ 兵庫県日本画家連盟展<6月15
~23日・於市立美術館>

▶ 「ヒマラヤK2征服」イタリア
長篇記録映画/特別公開/日本語解
説版<6月9・16・23・30日・各日
曜日・早朝1回限り・上映AM8.30
分・前売券110円当日券130円・三宮
劇場>

▶ 矢野滋独唱会<6月30日・午後
6~9時A700円~300円・神戸国際
会館>

▶ 大橋国一帰朝リサイタル・ザル
ツブルグ劇場専属歌手<7月5日午
后6.30A500円・B400円・C300円
・於神戸国際会館・TEL②8161>

▶ 新国劇公演・於神戸国際会館
「王将」「座頭市水滸伝」「殺陣田
村」出演/島田正吾・辰巳柳太郎・
香川桂子・7月8・9・10・11・
12日・午前11時・午後5時・750~3
00円・神戸新聞会館主催

「どうして? なにかあったの?」

「なにかどころか、なにもかもだめなのよ!」

きのうまでの張切りぶりはどこへやら、純子は、塩を
まかれた青菜みたいに、ぐったりと親友の膝に身を投げ
かけてしまった。

「ねえ、勢いこんで船のタラップを駆けのぼってつい
たあたしに、加瀬は、開口一番、なんて言ったと思う?
ああ、目刺しで茶漬が食べたい!」

「まあ! でも、それもむりないんじゃない?」

「むろん、あたしもすぐ思ったわ。巴里の不自由な
自炊生活で、きつと日本食に恋いこがれていたにちが
いないって。でも、あたしを絶望させたのは食べものだ
けじゃなかったのよ。ゆうべ! ゆうべよ!」

純子は、もの狂わしいほど悲しい目付きになって、有
馬での一夜を物語っていった。

「あなたがせっかくあんな素晴らしい宿をとってくれたの
に、加瀬って、ただもう、疲れただの、眠いだのってあ
たしには見向きもしてくれないのよ!」

「まあ!」と妙子は、まあ! の連発だった。

「あたしは一年半も待ちに待っていたのに、肝心の加
瀬は、イザとなると、どうしても駄目なの。あたしが必
死になってかきくどくと、加瀬はこう弁解するのよ。大

の男が他国で一年半も禁欲していると、かえって、駄目
になってしまうものだって。ああ、悲しい!」

純子は、わなわなと身を悶えさせながら、妙子の膝の
うでで泣きぐずれてしまった。

だが、ともかくも、加瀬夫妻は、その夜、三宮駅から
特急で東京へ発っていった。純子はあんなにまで絶望し
ていたから、途中、逆上のあまり、早やまった気を起し
て、列車からとび降り自殺でもしないかしらと、妙子は
はらはらしどおしだった。

だが、そんな妙子の許に、三日ほどすると純子から一
枚の絵葉書が舞いこんできた。エッフェル塔のそばえた
つ巴里の絵葉書だった。

妙子さん。ご夫妻でお見送りありがとう。ぶじに帰京
加瀬もすっかり元気になりました。あたしも張切って
います。さっそく個展の準備にテンヤワンヤ。旦那さ
まによろしく。あなたもお元気ですね。純子。

神戸での愁嘆場をけろりと忘れ去ったような、簡単に
元気のいい文面に、妙子は、あっ氣にとられてしまった
そして、そんな人のよさそうな妙子の面に、やがて、い
つかの夜、とつぜん純子から長距離電話をうけたときと
そっくりの、なんだか泣き笑いみたいな、微苦笑が浮び
あがってきた。

(この項終り)

神戸つ子通信



▼五月号拝見、コウベツ子、ますますよろしい。善哉、々々。慶賀に堪えない、すばらしいタレントを集めたものだ。それぞれすばらしい。ご発展を心からいのる。

阪本 勝

▼神戸っ子の編集部 皆さんお元気ですか。いつも岩井氏を通じ、なつかしい神戸の便りを嬉しく拝見しています。シアトルのワシントン大学で勉強していた時、世界博で神戸市の模型が出ていました。何よりうれしかったのは最近西海岸で演奏旅行の帰りという神戸高校の合唱団の寄ってくれた事でした。いかにも高校生らしいはつらつたる歌いぶりが市民の眼をみはらせました。小生も各国人の学ぶ東西センターにいますので色々な連中をつれて行き、鼻高たかでした。前後して神戸市長も来てくれたようです。皆さまのご健康と一層のご発展をはるかに祈っています。

Hawaii 〓 Hideo Teramura

▼私は兵庫県で生まれ育ちましたが、今は京都で学生生活を送っているものです。先日、本箱を整理していた時「神戸っ子」が出て来て故郷の友に会ったような懐かしい気持ちになりました。これから故郷の香をいっぱい届けて下さい。楽しみにしています。

京都より・川瀬伊都子

神戸百店会だより



▽セリザワ 今夏は、創業いらい60周年にあたり、記念中元セールが6月25日から7月初旬頃まで開かれます。又神戸らしい楽しい「セリザワの歌」が(安水稔和作詞 徳永秀則作曲)創られて、開店時には美しいメロディーが流れ、神戸っ子の足をとめています。

▽「きもの」ファンへのお知らせ
みよしやでは7月2・3日に国際会館3階展示室で「どん底市」。

7月18・19・20日には同じ展示室で「留袖の会」が開かれます。ちんがら屋のキモノサロンで7月23・27日まで「留袖の会」を開催。▼寿本舗で募集されていたコトブキみかさの愛称は約二万人の応募者中から「ホームみかさ」と決定。西宮市二見町30の本間文子さんが沖繩行に当選されました。

▽北野クラブ 世界的に知られるアルマンド オレフィチエのひきいる「ハバナ・キューバンボーイズ」が、7月17・18日に出演します。本場のラテン音楽の粋を聴かせる素晴らしいプログラム。ラテンファンはお見逃しなく。

神戸百店会事務局

神戸市真合区御幸通8丁目9ノ1
神戸国際会館1階 月刊神戸っ子

神戸百店会 係

ランチタイム



元町通りを歩いて二丁目のマシヤ洋装店の角を北へ上ったところの「げんよし」
ランチ・タイムの定食は3種類そろっています。

洋定食としてトンカツ定食一〇〇円はサラダ菜、マカロニ、一口カツが五つ、赤汁、お漬物とご飯。和定食で刺身定食一〇〇円。お刺身は日によってかわります。なかちよこにおしたし、野菜の煮ものなどがあり、それと共に赤汁、お漬物、ご飯。夏にむかってあつさりしたものがのぞまれ、人気があるということです。

うなぎ定食は江戸焼のうなぎ丼に赤汁、お漬物で一二〇円。「げんよし」ではこの三つの定食で一番ご自慢はうなぎ定食、夏にはカローリ不足をおぎなうためにもおすすしめします。ランチ・タイムは十一時より一時三十分迄。満員の時は二階の座敷が利用出来ます。味もよく、量も、お値段も手頃で気軽に足がこえます。

北にみどり南に夏の神戸港をのぞみ、リズムの城ともいわれている、神戸市庁舎屋上の食堂(オリエンタルホテル直営)カレーライスは、ハイレイイス、一〇〇円、特製カレーライスは二〇〇円。一般の市職員の利用は案外少なく、静かにおいしいものを食べたいという方に、おすすしめします。

八木俊吾(市職員)



直輸入羅紗専門店・紳士服・婦人服

シマキ洋服店

神戸店 生田神社東門筋

③ 7950・8055 ㊞ 2597

大阪店 北区梅ヶ枝町92

ヤノシゲビル1階 (362) 9515

三港の見えるレストラン コラル キタノ

午前11時よりランチタイム

午後5時よりディナータイム

御昼食に.....

御夕食に.....

御会食に.....



神戸北野クラブ階上

TEL 代表(23) 2251

工業
アタセサリ
美術陶磁器
新古美術
陶器

家具
運動用品

いそ
淡播つ
そ
か
洲
ぼ
わ
ア
ロ
ード
(3) 二二九八
セシヤ街(津浦線會場前)
堂
(53) 二一七五
新
元町通三丁目
(3) 二二五一
や
(3) 〇二三八
生田前草

洋家具・家庭・文化用品

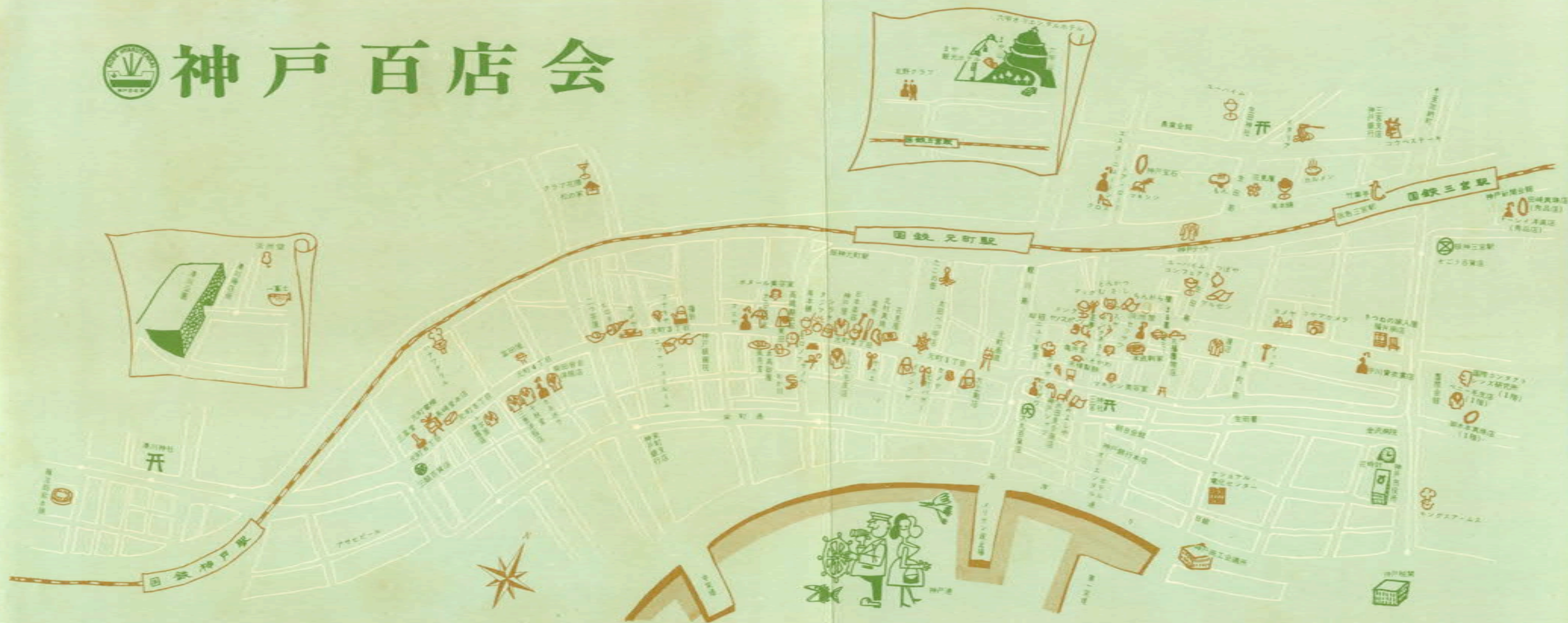
永田良介商店大
(3) 一二九〇前

[illegible][illegible][illegible]

テ ル	テ ル	テ ル	光 旅館	商 社	朝日麦酒 K・K (相) 生 七三〇一町	ナショナル電化センター (京) 八〇一
オリエントホテル (3) 海岸通六丁目	オリエントホテル (69) 〇〇〇〇一四山	六甲オリエントホテル (69) 〇〇〇〇一四山	舞子ヴィラ	有馬温泉 (東有馬) 古泉閣 (有馬) 西二一四馬		
オリエントホテル	オリエントホテル	オリエントホテル				



神戸百店会



神戸百店会と
ともに歩む



ぼく
ぴっきいの
貯金箱です！

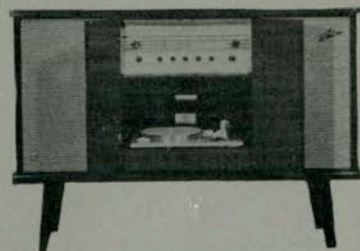
● すまいる預金

お子さまにむだ使いをやめて貯蓄なせる習性をしつけ
としてお教えになるのに一番ぴったりの預金です。
美しい絵本のような通帳で自由積立式の定期預金です。



神戸銀行





国際的感覚の新製品
豪華ステレオ
音響に家具の美しさを
プラス

■スーパーエクスパンダ方式
を採用 ■オートプレーヤー
(自動演奏装置) ■FM放送
もOK ■メカプライ・キャ
ビネットの美しい用材
スーパーフォニック
ステレオ

現金正価 67,800円

月賦定価 71,200円

